

# 図画工作・美術科実践提案

— 早野洋子 —

## 1 これまでの図画工作・美術科の取組

### 図画工作・美術科で大切にしてきたこと

図画工作・美術科では、これまで、児童生徒が自分らしさを大切に思いや願いをもち、自己表現をすることに「つくる喜び」を育むことができるように、9年間の題材配列を毎年検討し、児童生徒の実態に応じた授業づくりを大切にしてきた。

また、映像題材を積極的に取り入れるなど、一人一台のタブレット端末の利用も行っている。ICTの活用として、前期課程では、アプリを使ったコマドリ題材や造形遊びなど、後期課程では、鑑賞題材をはじめ、デザイン、絵画題材などで積極的に活用している。多くの児童生徒にとって、タブレットの有効的な活用は、図画工作・美術科で目指す資質・能力を育成することにつながる。それは、制作時間の短縮や何度でも作品をつくり直すことに有効であり、中学校学習指導要領（平成29年度公示）解説美術編でも、映像メディアの活用は表現の幅を広げ、様々な表現の可能性を引き出すために重要であると記されている。

また、本校の「どう生きる科」との教科等横断的な学習内容として、第3学年では児童が育てた花を図画工作の題材で扱ったり、第4学年では美濃和紙を用いた版画題材を行ったりするなど図画工作・美術科と横断した題材開発も取り組んでいる。

## 2 自己実現に向かう資質・能力にかかわる手立て

### (1) 問題解決力について

主題を表現するために、創意工夫し、創造的に表現し続ける姿

- ① 児童生徒が思いや願いを表現し続けるために、制作の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりして、自身の学びや変容を自覚できるようにする。

- ② 児童生徒が作品をよりよくするために、資料や試作ができる環境を整え、必要に応じて試行錯誤する場を設定する。

### (2) 関係構築力について

主題に近付けるために、仲間との対話を通してよりよい表現を行う姿

- ① 児童生徒が、新しい表現方法を生み出すことができるように、単位時間における導入や制作途中において、他者との対話の場を設定する。
- ② 単元の導入や、終末の鑑賞の時間等において児童生徒が、他者のよさや美しさについて語り合う交流によって、形や色などについて見方や感じ方を深め、造形を豊かに捉えるための多様な視点を獲得できるようにする。

### (3) 貢献する人間性について

生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わり、心豊かな生活を創造していこうとする姿

- ① 作品を生活の中で生かせるような題材を設定することで、日常でそのよさを味わいながら使うことができるようにする。例えば、陶芸題材で用途を考えた作品づくりを行うことで、作品完成後は、実際に家庭で使用する。その使用感を製品として売られている物との使い心地を比較したり、自分が制作した作品のよさなどを家族と会話をしたりして、末永く愛着をもって使うことを目指す。
- ② 美術や美術文化と関わらせることで、生涯にわたり心豊かに生活することができるようにする。

### 3 単元の指導計画


学年	第7学年	題材名	Let's tell with photos (全5時間) 「A表現」(1)イ(イ)(2)ア(ア)、「B鑑賞」(1)ア(イ)、「共通事項」(1)アイ
<b>単元で育む資質・能力</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・形や色彩、光、空間や遠近感、アングルなどの効果や、被写体の印象や特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解する。〔知識及び技能〕</li> <li>・身近な風景や場面から伝えたいことを基に主題を生み出し、効果的に表現するための構図などを考え、創造的な構成を工夫して構想を練る。 〔思考力、判断力、表現力等〕</li> <li>・造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考え、見方や感じ方を深める。〔思考力、判断力、表現力等〕</li> <li>・美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に身近な風景や場面などから、伝えたいことを基に表現したり鑑賞したりする学習活動に取り組もうとする。 〔学びに向かう力、人間性等〕</li> </ul>			
時	主な学習活動とねらい		自己実現に向かう資質・能力を発揮している姿
①	参考作品を鑑賞し仲間との対話を通して、写真は撮り方次第で対象が実物よりよく見えることに気づき、本題材に興味をもつことができる。		参考作品や仲間との対話を通して、写真は撮り方で対象が実物よりよく見えることに気づき、本題材に興味をもち取り組もうとする姿 (関係構築力)
②	校舎内の何をどのように表現したいか自分の願いをもち、場所、角度、方法、関係性、光を考えて、撮影することができる。		何をどのように表現したいか自分の願いをもち、場所、角度、方法、関係性、光を考えて、撮影することができる姿(問題解決力)
③ 本時	伝えたい内容を表現するため、トリミングや色補正をするなど写真を加工して、作品の見え方を試しながら制作することができる。		主題を表現するために、見え方を試しながら写真を加工している姿 (問題解決力)
④	途中経過の作品を鑑賞や、仲間との対話をするによって作品をよりよくするための課題を見付け、改善することができる。		主題に近付けるために、制作途中の課題を発見し、よりよい表現をしようと工夫している姿(問題解決力)
⑤	作品を鑑賞するための視点を基に、自他の作品のよさを味わうことができる。		自他の作品を鑑賞し、造形的な見方や感じ方を深め、作品のよさを味わおうとする姿(貢献する人間性)
<b>研究にかかわる見届けの視点と手立て</b>			
問題解決力	何をどのように表現したいか自分の願いをもち、場所、角度、方法、関係性、光を考えて、撮影することができる姿 →主題を表現するためにどうしたら被写体が一番映えるか、生徒が考えやすい資料を提示し撮影に臨めるようにする。		

	<p>主題を表現するために、見え方を試しながら写真を加工している姿</p> <p>→トリミングや色補正についての比較資料を用い、生徒が写真の加工の仕方が分かるようにする。</p> <p>主題に近付けるために、制作途中の課題を発見し、よりよい表現をしようと工夫している姿</p> <p>→主題を表現している参考作品を提示することで、生徒が制作途中の課題を見付けることができるようにする。</p>
関係構築力	<p>参考作品を鑑賞し仲間との対話を通して、撮り方で対象が実物よりよく見えることに気付き、本題材に興味をもつことができる姿</p> <p>→生徒が題材に対して興味や関心をもつことができるような資料提示をする。</p>
貢献する人間性	<p>自他の作品を鑑賞し、造形的な視点に関わって見方や感じ方を深め、作品のよさを味わっている姿</p> <p>→写真表現について、自分たちの生活空間に目を向け、様々な場所で写真が使用されていることに気付き、写真の魅力を味わうことを促す。</p>

#### 4 教科にかかわる本時のねらい

伝えたい内容を表現するためには、トリミングや色補正をするなど写真を加工するとよいことに気づき、作品の見え方を試しながら制作することができる。  
[思考力、判断力、表現力等]

#### 5 本時の展開 (3/5)

生徒の学習活動	教師の手立てと見届け
<p>1 参考作品から、前時に撮影した素材を見て、本時工夫するところを考える</p> <div data-bbox="190 427 703 730" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【主題】 夏の終わりにヘチマの葉っぱが元気に咲いている。植物の生命感を表現したい。 【写真の加工】 葉っぱにフォーカスしたトリミングをすることで、葉っぱの生き生きとした姿、そよそよ風に揺れている様子が伝わると思う。</p> </div> <div data-bbox="719 448 1451 724" style="text-align: center;">  <p>(前時に撮影した写真) ⇒ (トリミング) ⇒ (トリミング後の写真)</p> </div> <p>2 課題を把握する</p> <div data-bbox="190 810 1240 884" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>伝えたい内容を表現するために、トリミングや色補正をして、写真を加工しよう。</p> </div> <p>3 加工の仕方を追究する</p> <p>「人物を目立たせるために、余分な背景を切り取ったほうが、被写体が目立っていい。」(トリミング) 「写真を加工して白黒にしたら、見え方が変わりいい感じになる。」(色補正)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見え方を仲間と対話しながら、写真加工する。</li> <li>・必要に応じて、タブレットにある加工機能を使用する。</li> </ul> <p>4 仲間の作品から学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視点に関わって、作品をよりよくしている作品からよさを学ぶ。</li> </ul> <p>5 本時の活動を振り返る</p> <div data-bbox="190 1241 1482 1394" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今日は、階段の写真をトリミングと色補正をしてみました。こうして写真を加工することによって、ふぞくの校舎内にある素敵な場所の魅力を表現することができました。次も、写真で伝えたい魅力がクローズアップされるように工夫をしていきたいです。</p> </div>	<p>教師の手立てと見届け</p> <p>○前時に撮影した写真をトリミングや色補正をすることによって、魅力的な写真となることに気付くことができるような資料提示を行い、本時の課題につなげる。</p> <p>○生徒の発言内容から、トリミング、色補正、組み合わせなど、本時工夫する視点を板書に位置付けることで、生徒が本時、何を大切に制作するとよいかを分かりやすくする。</p> <div data-bbox="1518 735 2074 938" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>研究にかかわって 【見届けの視点】 主題を表現するために、見え方を試しながら写真を加工している姿を追究の様子で見届ける。(問題解決力)</p> </div> <p>・造形的な見方・考え方を働かせ、構図の工夫や色補正に関わって、よりよくしている作品を全体で紹介し、そのよさを学び合うことができるようにする。</p> <p>○仲間と協力し、本時の課題について追究している姿や作品を価値付け全体に広める。</p> <div data-bbox="1518 1214 2074 1394" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【評価規準】 伝えたい内容を表現するため、トリミングや色補正をするなど写真を加工して、作品の見え方を試しながら制作している。[思考・判断・表現]</p> </div>